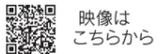


結婚新生活支援事業で若者支援をしようか

A 先例市の活用状況や実績を注視していく



なか や ひさ こ  
中 矢 寿 子



映像は  
こちらから

Q 県内でもこの事業を実施する市町は少数だが、国において本事業の拡充が予定されている。この機会に深谷市が事業を始めることは、若者の呼び込みに宣伝効果があると思う。出会い・結婚・出産・子育てと継続した支援が重要だと思いがどうか。

A 新婚生活のスタート時に係る一時的な費用を軽減できることや、国から2分の1の補助が受けられる点においてメリットはあると考えるが、事業の有効性を判断しきれない。引き続き先例市の活用状況や実績を注視していく。

子育て世代への支援について

Q コロナ禍により、収入減になった0歳から2歳児を持つ世帯に、保育料の無償化拡充若しくは減額をすべきではないか。

A 保育料は、年間所得等に応じた市県民税額により算定し、月々の減



お住まいの市区町村で「結婚新生活支援事業」を実施している場合、かつ、以下の世帯の要件に該当する場合に補助を受けることができます。

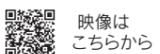
内閣府 HP より掲載

大きな街づくりを考えてもいいのでは

A 深谷市の未来のために最大限努力していく



いし かわ まさ かつ  
石 川 克 正



映像は  
こちらから

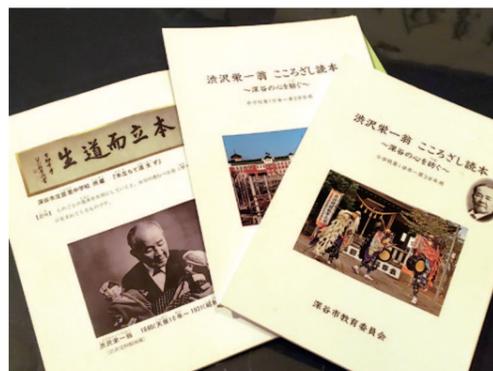
Q 大河ドラマ放送開始まで2カ月を切ってきた。今年は新型コロナウイルス感染症対策により、プロモーションに遅れが生じ、気運の醸成が図られていないと思う。今後の取り組みは。

A コロナウイルス感染症の感染拡大状況を注視しながら、プロモーション活動を進める。

Q 「オール深谷」で推進していくことが肝要。今ある課題を行政だけで背負うのではなく、その協力者、理解者にもっと力を借りてもいいのでは。

A ドラマ館の協議会に参画いただいている皆様の力をお借りし、多くの市民が関われるよう「オール深谷」で取り組んでいきたい。

Q 通常の大河ドラマ放送回数は48回程で、今年の「麒麟がくる」が44回。私の計算では来年は37回になってしまう。放送回数がいまだ未定の状況のなかで様々な事業計画が立た



道徳の副読本「渋沢栄一翁 ころろざし読本」

Q 国は、HPVワクチン接種の積極的勧奨を、差し控えているが、本年10月、定期接種対象者や保護者に対し、個別に情報提供するよう方針を変更した。接種期間が4年間であることから、最終年度の高1女子にも個別通知をしようか。

A 市では、新たに接種対象となった中1女子に対し、個別通知をしてきた。国の動向を注視し、高1女子にも新ラシの個別配布を検討する。

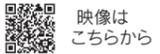
総合相談支援窓口の設置に向けて

Q 改正社会福祉法では「断らない」相談支援を含む、重層的支援体制整備事業が創設された。8050問題やダブルケアなど、一つの窓口では対応しきれない事象が増えている。総合相談支援窓口を設置し、相談者へ寄り添うことを求めるが、

A 伴走型を見据えた相談体制が確立できないか検討していく。



こ ま く み こ  
五 間 く み こ



映像は  
こちらから

HPVワクチン接種対象者へ必要な情報提供を

A 新しい情報の提供は重要との立場で市民へ周知

SDGsの推進をみえる形で

Q 市民へ対し、積極的広報を。令和3年度から着手する第2次総合計画後期基本計画の策定作業を進める中で積極的にやっていく。

気象防災の情報を市民へ発信

Q 気象防災の重要性は、緊急時市民自ら命を守る行動に結び付けられることにある。市民へ分かりやすい重視の情報発信をしてもらえないか。

A 市民が様々な情報を活用できるよう、周知に努めていきたい。



厚生労働省 子宮けいがん

もっと詳しく知りたい方は

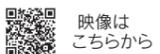


新型コロナ感染について

A できる限りの感染防止対策を講じていく



し ば さ き し げ お  
柴 崎 重 雄



映像は  
こちらから

Q ①第3波到来の現在の感染状況は。②シンポジウムが危惧されるが、医療機関の対応は。③感染が確認された時の対応は。④病床の確保は。

A ①12月6日時点で感染者144人。男性64人、女性80人。60代・70代が多い傾向があり、現在急増中である。②発熱患者向けに「埼玉県指定 診療・検査医療機関」を指定し、公表した。③感染者発生時の疫学調査・施設の消毒等については熊谷保健所が指導・助言を行う。市では基本方針「市職員等の新型コロナウイルス感染症時(疑いを含む)」における市の業務継続について」を作成し、迅速かつ的確な対応に努める。④病床確保は1400床を目標に県が整備している。また、感染症指定医療機関は県北部では深谷赤十字病院、本庄総合病院、県立循環器センターである。市は医療崩壊防止のための

医療関係への支援・協力を行い、できる限り感染防止対策を講じていく。

渋沢栄一翁顕彰関連事業は どうなっているか

Q コロナ禍での関連施設の見学者数の状況と、2月16日オープンの大河ドラマ館の準備・展示内容と入場券購入方法を聞きたい。

A 関連施設の見学者は少しずつ増加している。大河ドラマ館の準備は予定どおりに進捗しており、展示内容はNHKエンタープライズが基本的に決定する。チケットは通常券、2割安い前売り券がある。



旧渋沢邸「中の家」